

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA
LAND CRUISER PRADO

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

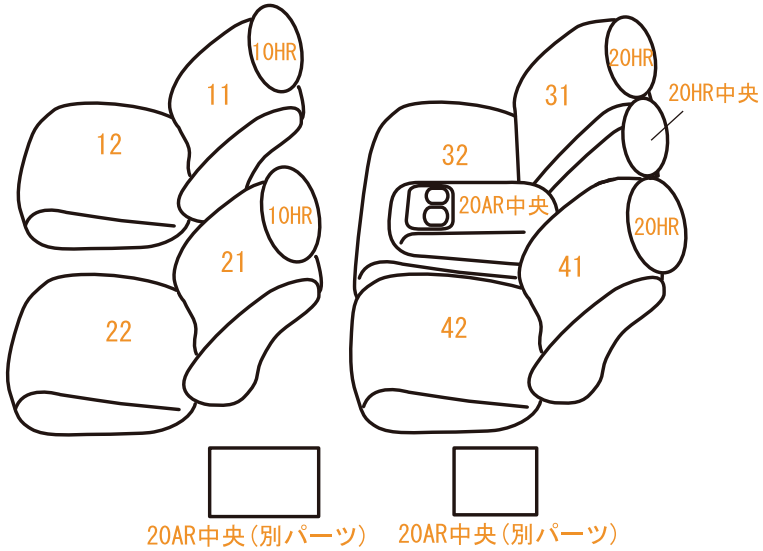
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P~2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P~4P
1 列目座面の装着方法	…> 5P~8P
1 列目背もたれの装着方法	…> 9P~10P
2 列目座面の装着方法	…> 11P~12P
2 列目背もたれの装着方法	…> 13P~14P
2 列目アームレストの装着方法	…> 15P~16P
ヘッドレスト装着方法	…> 17P~18P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 19P~20P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチ(ソケット : 14mm) ※エクステンションバーは必要に応じてご用意ください
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。

3P ▶



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状(2番参照)の角に位置することを確認します。

この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



- 1 始めにシートの背面からシート裏に回っている生地を外します。生地はシート裏にゴムを引っ掛けて固定されています。



- 4 入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。この際シートの背面には黄色いサイドエアバッグの配線が通っているため、カバーの生地が分かれている部分で配線をかわして生地を引き出して下さい。



- 2 カバーをかぶせる前に、シートリフターでシートを一番高い位置に調整して下さい。カバーを図のように裏返して、シートのラインに合わせます。



- 5 カバー内側の生地裏には、図の点線部分にマジックテープが付いています。



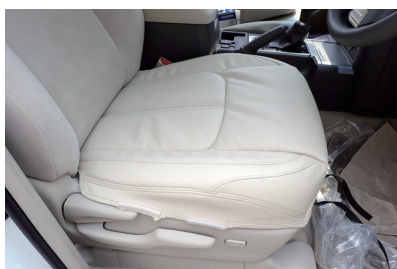
- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



- 6 マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



- 7 マジックテープを固定した生地の後ろ側にプラスチックのフックが付いています。



- 10 カバーをシート全体にかぶせて、シートのラインに合わせます。



- 8 フックをシート側面の形状に沿って、コンソールとシートの隙間に入れ込み、入れ込んだ先にある金属のフレームに引っ掛けて固定します。



- 11 シートの外側です。固定部材の付いた生地をシートとプラスチックパーツの隙間に入れ込みます



- 9 シートの裏側から固定したフックが見えます。図の赤丸の位置にフックを固定します。この際シートを上げた状態にしていないとフックを固定する隙間がなくなり、固定ができなくなります。シートは必ず一番高い位置に上げた状態で作業を行って下さい。



- 12 シート外側の付け根部分です。こちらは隙間が大変狭くなっています。生地を真下へ入れ込むのではなく、リクライニングレバー側に向けて入れ込むようにすると、生地が入り込みやすくなります。



- 13 カバーの前側に付いているベルトを、シート裏を通してシートの背面へ入れ込みます。



- 16 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通して引くことで、ベルトが締まり固定されます。ベルトを強く引きすぎると、切れたり生地が破れたりする恐れがあるので、作業は慎重に行ってください。



- 14 ベルトを入れ込む際は、ベルトをスライドレバー・シート裏にある金属バーの上を通すようにして下さい。



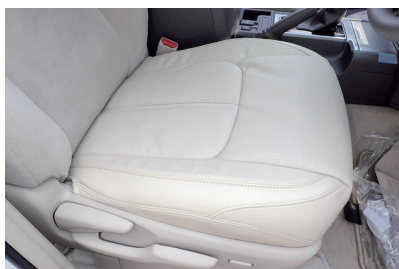
- 17 4番で引き出した生地の上にゴムが付いています。ゴムに付属の金属フックを取り付けて、金属フックをシート裏にある金属フレームに引っ掛けて固定します。



- 15 シートの背面からベルトを引き出します。引き出したベルトを4番で引き出した生地に付いているバックルに通して固定します。



- 18 シートの背面は図のようになります。



- 19 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席はカバー内側の固定方法が異なります。20~25番を確認して取り付けを行って下さい。



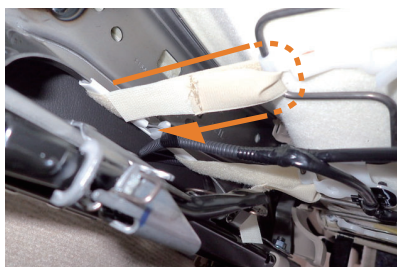
- 20 助手席のカバー内側です。図のように生地の上にマジックテープのベルトが2本付いています。



- 21 マジックテープのベルトを先頭に、コンソールとシートの隙間に生地を入れ込みます。



- 22 マジックテープのベルトをシート裏の図の隙間から引き出します。



- 23 引き出したベルトをシート裏の金属フレームに巻き付け、折り返して固定します。



- 24 助手席のその他の取り付け方法は運転席と同様です。カバーのラインを整えて、1列目助手席座面の完成です。

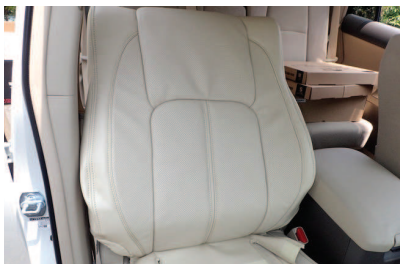
Step 2

1 列目運転席背もたれの装着方法

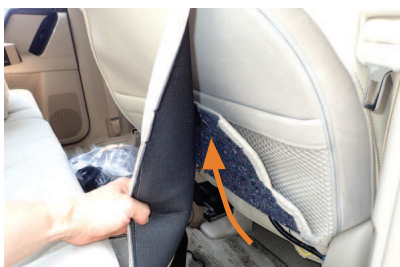


注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



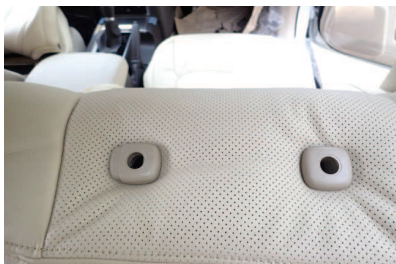
- 1 カバー側面のファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせてかぶせます。



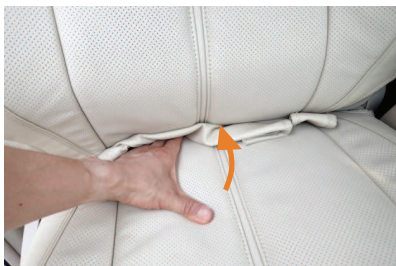
- 2 5ページ1番で外した生地をめくり上げてカバーの内側に入れ込みます。



- 3 ヘッドレストの台座を取り出します。台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 4 生地の伸びを利用して、台座を図のように取り出します。
革を使用したカバーでは、生地が伸びず加工穴の端が裂けてくることがあります。作業を慎重に行っていたら、加工穴以上に裂け目は広がらないので、作業は慎重に行ってください。



- 5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



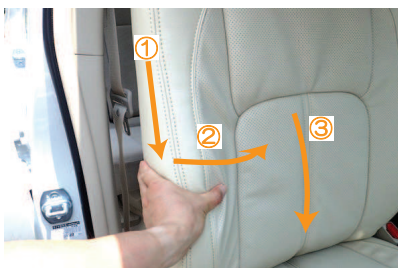
- 6 入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。シートの背面にはサイドエアバッグやシートヒーターの配線が通っています。カバーの生地が分かれている部分で配線をおろして、生地を引き出します。



- 7 カバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら、慎重に閉じます。ファスナーを閉める際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとする、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 8 ファスナーの端は折り返してカバーの中へ入れ込みます。



- 9 ①→②→③の手順で側面の生地をシートに馴染ませていきます。シート中央の下に余った生地は、再度6番で引き出したようにシートの背面から引き出します。この作業はカバーをきれいに装着させる上で重要な作業になります。

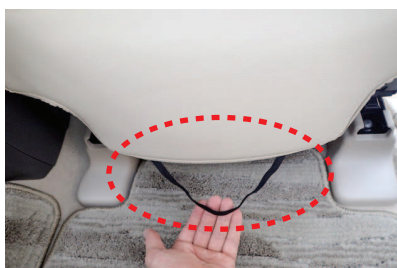


- 10 6番で引き出した生地とシート背面の生地をマジックテープで固定します。

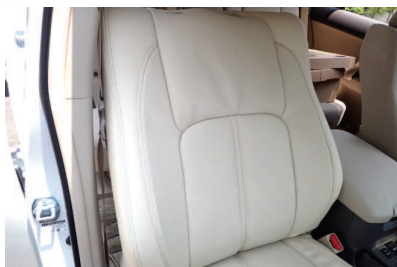


注意

サイドエアバックが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバックが開かない可能性があります。危険です。



- 11 カバー背面下に付いているゴムを、5ページ1番で外した生地を固定していたゴムと同様の位置に引っ掛けて固定します。



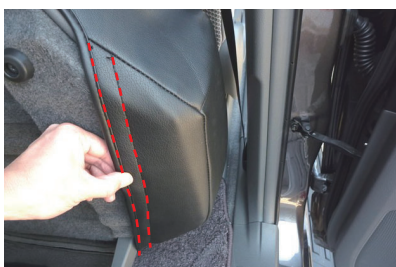
- 12 サイドエアバックの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 3

2列目運転席側座面の装着方法



- 1 シートを跳ね上げて、シートの内側にカバーを引っ掛けるようにかぶせます。



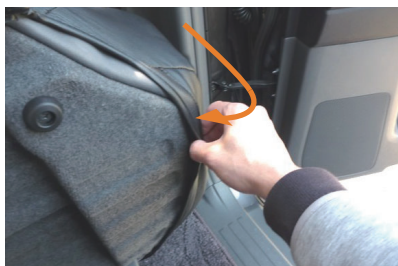
- 4 外側のシート裏も、2番と同様にマジックテープを直接シートの裏に貼り付けて固定します。



- 2 引っ掛けるようにして覆ったカバーの裏側にマジックテープが付いています。マジックテープを直接シートの裏に貼り付けて固定します。



- 5 シートを跳ね上げる際に使用するベルトをカバーの加工穴から取り出します。



- 3 1番・2番で固定した内側を軸に、カバーをシート全体にかぶせます。



- 6 カバー前後に付いているベルト4本をシート裏で固定します。ベルトの固定方法は7ページ16番を参考にして下さい。



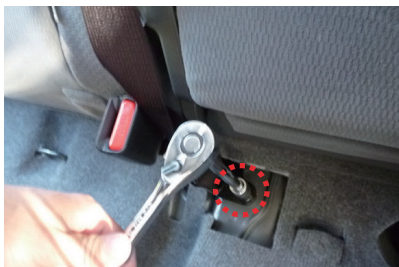
- 7 図の点線部分は全てマジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。マジックテープとベルトを固定したシートの裏は図のようになります。



- 8 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も一部形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。

Step 4

2列目運転席側背もたれの装着方法



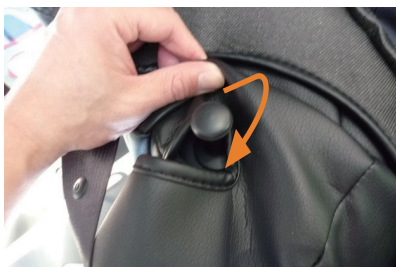
- 1 始めに中央のシートベルトの固定を外します。
シートを跳ね上げ、シートベルトの付け根にあるボルトをソケットレンチなどを使用して外します。ソケットは14mmを使用します。



- 2 シートに付いているゴムに1番で固定を外したシートベルトが通っているので、ゴムからシートベルトを抜き出します。



- 3 カバーをかぶせていきます。
カバーの加工穴に1番で固定を外したシートベルトを通します。



- 4 シート内側の図の金属パーツにカバーの加工穴を通します。



- 5 カバー外側面のファスナーを開いた状態でシートのラインに合わせてかぶせます。



- 6 1列目背もたれと同様にヘッドレストの台座を取り出します。
シート肩口の図のボタン周りのフチに生地を入れ込み、ボタンを取り出します。



- 7 中央のシートベルトが出ているプラスチックパーツの隙間に生地を入れ込みます。



- 8 シートの下から生地を背面へ入れ込みます。



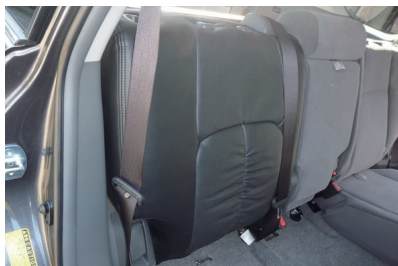
- 9 シートを前に倒して入れ込んだ生地を引き出します。
引き出す生地にはベルトが付いています。ベルトを先に引き出し生地の端が掴めるようになれば生地を引っ張ると、作業が行いやすくなります。
ベルトのみを強く引っ張ると切れる恐れがあるので、注意して下さい。
ベルトは生地を引き出すための補助的な役割のみに使用します。ベルトは11番の固定の際、カバーの内側へ入れ込んで下さい。



- 10 ①シートをロックする金具の周りに付いているマジックテープを、直接シートに貼り付けて固定します。
②チャイルドシート固定用アンカー周りに生地を入れ込みます。こちらは生地の端を入れ込まなくても良いように処理しているので、好みに応じて作業を行って下さい。
③ファスナーを生地を内へ寄せ合いながら慎重に閉じます。ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



- 11 9番で引き出した生地と、カバー背面の生地をマジックテープで固定します。



- 12 始めに外したシートベルトを元通りに固定します。2番のゴムはシートカバーに同様のゴムが付いているので、そちらにシートベルトを通して下さい。
カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も一部形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。

Step 5

2列目アームレストの装着方法



- 1 始めにドリンクホルダーをアームレストから外します。
図のようにカップを外します。



- 2 カップを外すと内側にネジがあるので、ドライバーを使用してネジを外します（2か所）。



- 3 ドリンクホルダーは2番のネジと、図の丸印部分3か所にクリップで固定されています。クリップの固定はクリップの位置を意識して真上に引くことで外れます。



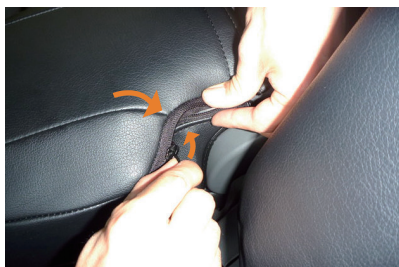
- 4 側面のファスナーを開いた状態でカバーをかぶせます。
アームレストの先端まで生地が張るようにしっかりとかぶせて下さい。



- 5 アームレストの下から生地を入れ込みます。



- 6 アームレストを倒して入れ込んだ生地を引き出します。



- 7 アームレストの付け根部分でカバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら、慎重に閉じます。ファスナーの端はカバーの内側へ入れ込みます。



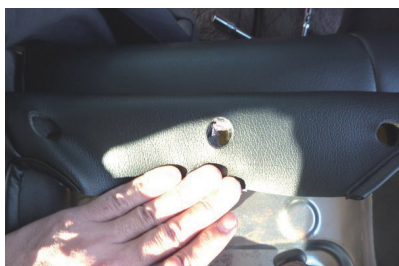
- 10 生地を挟み込み、ドリンクホルダーをアームレストに戻します。



- 8 6番で引き出した生地と、アームレスト表面の生地をマジックテープで固定します。



- 11 カバーのラインを整えて、2列目中央アームレストの完成です。



- 9 ドリンクホルダーのクリップを固定する穴に、カバーの加工穴を合わせます。



- 12 アームレストを固定しているシート背面です。シートカバーのパーツタグ『20AR中央』と印字してある平面のパーツを、図のようにシート背面の形状に合わせて、マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。

Step 6

ヘッドレストの装着方法



- 1 カバーの入り口部分を裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張るようにしっかりとかぶせて下さい。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



- 2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーを左右均等に引き下ろして、ヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。



- 4 ヘッドレストの裏でブラックを固定します。



- 5 ブラックの固定方法は、かぎ状のプラスチックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 6 ヘッドレスト裏は図のようになります。



- 7 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



- 10 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。
2列目中央のヘッドレストも、形状は異なりますが、同様の方法で取り付けます。

2列目ヘッドレスト



- 8 2列目のヘッドレストです。
図はサイドのヘッドレストになります。
カバーをヘッドレストの先端から後ろ側へかぶせていきます。
カバーは平らなプラスチックが付いている方が前（先端側）です。



- 9 2列目のヘッドレストカバーにはマジックテープの固定はありません。
ヘッドレスト裏からブラックで固定します。
ヘッドレスト裏は図のようになります。

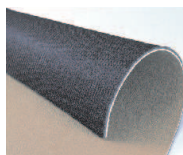


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816